

「新たなる自分」の発見

谷口雅春

誰でも「生」の或る輝く瞬間が来ます。

自分の内に光が燃えるような感じなのです。

その光は、天から閃くように自分の内に入って来て、

自分全体の存在を輝き出し、

今、自分が生きている有限の此の肉体生命以上に

無限に大いなる生命が

自分の内に生きていることを感得する一瞬が来るのです。

この感じをそのまま看過してしまう人もありますが、

此の生命の光耀の中に

「新たなる自分」を発見して

「第一の自分」を

——否これこそが最も「原本的なる久遠の自分」を——

発見して、人間が変わると云うような人もあるのです。

この大自覚を獲得した時、

あなたは今までの自分がどんなに弱小であり、

どんなに真物でなかったかがわかるのです。

（新装新版「真理」第9巻3～4頁）